



～地域と学校の情報交換会2025～ 「地域とともにある学校づくり交流会」開催

- ・市川市立第四中学校ブロック(第四中ブロック・四中ブロック/略称)の各校学校運営協議会と地域学校協働本部合同で、夏休みに入る2日前(7/17)に開催致しました。
- ・交流会には、56名(各校学校運営協議会委員、自治(町)会、地域の施設、子ども会、民生委員、青少年相談員、少年補導員、花ボラ、児童・生徒にボランティア依頼してくださった方々、各校 PTA 役員、各校地域学校協働活動推進員など)参加されました。参加された皆さま暑い中、お越しいただきありがとうございました。
- ・当日は下表のプログラムを実施し、限られた時間内でしたが有意義な時間となりました。

1. 開会のあいさつ・交流会について <学校運営協議会> 2. 各校学校運営協議会委員の紹介 3. 第四中ブロック小・中連携教育活動 4. 各校の様子 5. 地域の様子(市川市少年センターより) <地域学校協働本部> 6. 第四中ブロックは各校 PTCA となりました	7. 第四中ブロック文部科学省より表彰! 8. 地域学校協働本部の取り組みと推進員紹介 9. 自治(町)会、各団体よりお知らせ <ネットワークづくり> 10. グループワーク(テーマ:つながり) 11. グループワークの情報共有 12. 閉会のあいさつ 〔司会:中山小学校教頭 秋山先生〕
---	---

【当日の様子】今年も猛暑対策の為、クーラーの設置された中山小学校体育館に於いて実施



<学校運営協議会>

◇各校学校運営協議会 委員の紹介

・第四中→中山小→若宮小の順番で紹介されました。名簿は、3頁をご覧ください。

◇第四中ブロック小・中連携教育活動について

・学校運営協議会から中山小学校校長宮崎先生より説明されました。教育活動は、4頁をご覧ください。

◇各校の様子

・最新の情報を含め、各校ホームページのブログで更新されております。ぜひご覧ください。

◇地域の様子…市川少年センターよりご報告いただきました

- ・令和6年度の市内不審者情報件数180件、被害人数551人となり、前年度に比べ増加。多い行為は「声かけ」102件、「つきまとい」43件、「不審者」134件、「盗撮」156件、「暴力行為」53件、「痴漢」14件でした。第四中ブロックでは、露出3、不審者1、盗撮1件が発生しました。
- ・令和7年度(4～6月)の市内不審者情報件数60件、被害人数157人と昨年同月(58件)とほぼ同数でした。6月期は、「声かけ」と「つきまとい」の被害が目立ち、連日、同一エリアで同一加害者のよと思われる被害報告もありました。第四中ブロックでは、0件でした。
- ・突然身体的な暴力を振るったり、暴言を浴びせたり、このような「暴力行為」が最近とても増えています。子どもたちが安全に過ごせる環境を守るため、登下校の見守りを強化したいと思います。



<地域学校協働活動本>

◇第四中ブロックは各校 PTCA となりました

・第四中ブロックとは、第四中学校、中山小学校、若宮小学校の3校でひとつのコミュニティです。PTCAとは、英語のParent(保護者)—Teacher(教職員)—Community(地域)—Association(会)の頭文字をとったものです。今までの「PTA」に地域の「C」を名称に加えて「保護者・教職員・地域の皆さまで子どもたちを見守り、育てていく会」となりました。



◇第四中ブロック文部科学省より表彰！

- ・文部科学省「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進に係る文部科学大臣表彰」を受賞しました。おめでとうございます。コミュニティカレンダー第23弾でも報告があります。ご覧ください。

◇地域学校協働本部の取り組みと推進員紹介

- ・毎年、学校側は教職員の異動や新任の先生負担もあることから、お互いをつなげる役割として、地域学校協働本部が窓口となり、地域情報や地域・学校ボランティア募集、コミュニティカレンダーの掲載記事など多岐に随時受け付けています。
- ・連絡（報告、連絡、相談）は地域学校協働本部までお願いいたします。



*連絡先 メール: Ichikawa/dai4.gakuchi@gmail.com
FAX: 047-335-3432(第四中学校)
送り先: 〒272-0813 中山1丁目11番地1号
地域学校協働推進本部 地域ルーム行き
電話: 047-335-3431(第四中学校教頭先生宛て)

【本年度推進員】
統括: 神野和江
第四中: 湯浅国匡 佐野大造
中山小: 松浦ゆか 國武裕美
若宮小: 村越もと子

◇自治(町)会、各団体よりお知らせ

- ・コミュニティカレンダー第24弾 7月地域情報に訂正→秋まつり10月12日(日)北方第2公園
- ・コミュニティカレンダー第24弾 8月掲載の鬼まちミニマルシェは猛暑の為、中止。

<ネットワークつくり>

当日の用紙→



◇グループワーク 今年のテーマ:『つながり』

- ・参加された方から多くのご意見、ご感想を頂きました。一部をランダムに抜粋し掲載。
- ・全ての想いは地域と学校間で情報共有を今後も行います。

【現在】①つながり □と□・・・みなさんもイメージしてみてください。

- ・地域と子どもたち ・地域と学校 ・大人と子ども ・地域と地域 ・学校とPTCA ・親と子
- ・部活と地域の指導者 ・先生と保護者 ・子育て世帯と施設 ・企業と学校 ・学校と学校
- ・地域の高齢者と学校 ・高齢者と子どもたち ・卒業生と在校生 等々。。

【未来】②子どもたちを中心にした未来のつながりをイメージすると？

- ・登下校の見守りの継続 ・お祭り ・子ども食堂 ・卒業生 ・親子 ・高齢化問題 ・声掛け ・地元愛 ・情報化社会
- ・子どもたちが誰かの役に立てる ・「ありがとう」「どうぞ」の思いやり ・公民館の活用 ・子育て
- ・思い出イベント ・スポーツで世代を超える ・親と子で世代を超える ・子どもたちのボランティア
- ・情報活用力 ・新聞授業と学校 ・アウトドア ・同じ悩みを持つ同士 ・同じ趣味同士 ・職場体験
- ・子どもや親の居場所 ・信頼や尊敬の気持ち ・昔遊びで異世代交流 ・授業や休み時間
- ・相談できる関係 ・一緒に遊びをする(ボードゲーム・トランプなど) ・学習や宿題の手伝い 等々。。






【協働】③つながりを充実させるには、何が必要？

- ・体験・・・人の役に立つと嬉しいという体験。成功体験。子どもたちのボランティア活動など。
- ・活動・・・もっと周知する(地域の行事、花ボランティアなど)。環境美化を一緒に。地域を超えて。
- ・行事・・・大切に。行事にもっと参加する。友達と地域の行事に参加。
- ・情報・・・地域支援を発信してもらう。QRコードで充実した生活。学校のことを地域に知ってもらう環境づくり。
- ・呼びかけ・・・学校から。PTCAから。地域の方から。親からも。仲間づくり。
- ・居場所・・・子どもたちの「楽しい」「また来たい」「ここに来れば居場所がある」と思える場所づくり。
- ・受けたい教育の充実・・・産、官、学に協力して頂き、若者が生き良い世界を望む。
- ・きっかけ作り・・・お祭りなどイベントに子どもも保護者も一緒に参加。職場体験。子ども会に入る。
- ・関わり・・・先生ともっと話す機会を増やす。垣根を超えた人集め。お互いふざけ合いたい。
- ・施設や企業・・・公民館や地域に関わるいろいろな団体、組織の人と関わる。
- ・協力・・・東部総合型スポーツクラブに積極的な参加と発展。ボーイスカウトやガールスカウト、青少年相談員
- ・手助け・・・広く色々なことに興味を持ち、世界の人々と楽しく人生が送れるようにする。等々。。



【交流会を終えて】第四中学校ブロック地域学校協働本部 統括より皆さまへ

- ・今回も第四中学校ブロックを支えて下さっている方々に囲まれて開催できました。ご参加ありがとうございました。ご都合のつかなかった方、地域・保護者の皆さま、今後も交流会を開催しますのでご参加ください。
- ・グループワークから子どもの成長は学校だけではなく、豊かな地域と家庭との『つながり』の中にたくさん、ありそうです。これからも『つながり』をキッカケに子どもたちの未来を協働の力で続けていきたいと感じました。皆さまのお力添えよろしくお願いいたします。

【第四中学校】			【中山小学校】			【若宮小学校】		
								
委員区分	委員氏名	所属	委員区分	委員氏名	所属	委員区分	委員氏名	所属
対象学校に係る 地域住民	ヒノノ アキヒロ 平野 明紘	中山町会 会長	対象学校に係る 地域住民	コウゼン タカシ 幸前 多加史	元中山小学校PTA 会長	対象学校に係る 地域住民	エンドウ/ブノ 遠藤 伸子	若宮3丁目町会 役員
	ミツハシケニシゲ 三橋 邦茂	若宮1丁目町会 会長		オガワ タツロ 小川 隆啓	高石神自治会 会長		イシイ タツキ 石井 孝幸	若宮3丁目上町町会 会長
	ハヤシサヲ 林 昌代	中山・鬼越地区 民生委員		キシ ヒデヒロ 岸 英彦	中山町会 副会長		オクヤマ ヒロユキ 奥山 浩康	北方町4丁目南自治会 会長
	ハシ タケヒロ 関 武彦	若宮公民館 館長		カワカミ ミツ子 川上 みつ子	高石神子ども会育成会会長		イシヅキ カンジ 石崎 寛司	朝日新聞中山店 所長
対象学校に係る保護者	カツノ ミチ 勝野 美香	前第四中学校PTA 副会長	対象学校に係る保護者	ミナミ ユキ子 三浦 久美子	学習支援クラブ代表	対象学校に係る保護者	キムラ カズノリ 木村 和宣	若宮小見守りボランティア
	タカハシ マリ 高橋 真理	前第四中学校PTA 副会長		イガラシ ヨシヒロ 五十嵐 良彦	中山こども会 会長		サノ ダイゾウ 佐野 大造	元地域学校協働活動推進員
対象学校の運営に資す る活動を行う者	ジンノ カズエ 神野 和江	地域学校協働活動推進員		トネガワ サトシ 利根川 聡	前中山小学校PTA 会長		サカマキ コウタ 坂巻 宏亮	若宮小学校PTCA 会長
	アイクラ アツシ 相浦 敦	千葉県立市川東高等学校 校長		カタク 加藤 みゆき	中山小学校PTA 会長	対象学校の運営に資す る活動を行う者		
学識経験を有する者	オオハシヤヨイ 大橋 弥生	元市川市立中山小学校 校長	対象学校の運営に資す る活動を行う者	マツウラ 松浦 ゆか	地域学校協働活動推進員		サトウ ハルオ 佐藤 晴夫	元市川市立若宮小学校校長
	アオキ ヨシト 青木 良斗	市川市立第四中学校 校長		クニタケ ヒロミ 國武 裕美	地域学校協働活動推進員		マツモト ケイタ 松本 啓祐	市川市立若宮小学校 校長
対象学校の教職員	オオイシ タタロ 大石 武弘	市川市立第四中学校 教頭		コンドウ トシカズ 近藤 利一	元市川市立新浜小学校校長	対象学校の教職員	ムラカミ カサノリ 村上 香織	市川市立若宮小学校 教頭
	イズミ カシ 泉 貴利	市川市立第四中学校 生徒指導主任		ミヤザキ ヨウジ 宮崎 裕二	市川市立中山小学校 校長		フカワ ユウヅク 深澤 祐介	市川市立若宮小学校 地域連携主任
			対象学校の教職員	アキヤマ シノブ 秋山 忍	市川市立中山小学校 教頭			
				カワノ エヒデキ 川添 英樹	市川市立中山小学校 教務主任			
【第四中学校】			【中山小学校】			【若宮小学校】		
会長	相浦 敦	千葉県立市川東高等学校 校長	会長	近藤 利一	元市川市立新浜小学校校長	会長	佐藤 晴夫	元市川市立若宮小学校校長
副会長	大橋 弥生	元市川市立中山小学校 校長	副会長	利根川 聡	前中山小学校PTA 会長	副会長	石崎 寛司	朝日新聞中山店 所長

基本方針

「9年間を通して子どもたちを育てる」

連携の柱

基本方針を共有し、小学校・中学校それぞれの取り組みを尊重しながら、情報交換や交流活動を軸に、9年間を通じて系統的な実践を図っていく。

具体的な活動

◎情報交換

小学校から中学校への接続を円滑に行い、児童生徒にとって効果的な教育活動を行うことができるように、現在行われている教育活動の点検や見直しを図る。

■ブロック校長会
年間10回実施（月1回）

■連携協議会・校長、教頭、教務
年間2回以上（6月・2月）

■ブロック合同研究講演会（11月）

〈講師〉
明治大学 文学部教授

諸 富 祥 彦 氏

◎児童生徒の交流活動

「自己有用感」が獲得できるような交流活動を行い、自ら進んで他者や社会と関わろうとする気持ちを醸成する。

■学校間の交流活動内容

- ①サイエンスパーク 理科作品展発表会
- ②イエローリボン運動（中学校の小学校訪問）
- ③小学校の中学校訪問
- ④合同引き渡し訓練
- ⑤人権チェックシート

■地域行事

- ①夏祭り
- ②風揚げ大会
- ③ひな祭り

◎地域学校協働本部=学校と地域をつなぐパイプ

- | | |
|-------------------|------------------|
| ①おはよう運動 | ④かけこみ110番 |
| ②下校見守り隊・見守りリストバンド | ⑤自治会、子ども会、施設開放団体 |
| ③防犯パトロールプレートの装着 | 等を通じた子どもたちの活動の場 |